

平成30年度 第2回 上武大学 生理学・看護学等研究倫理委員会 議事録

日 時：平成30年11月2日（金） 16時30分～17時20分

場 所：法人本部棟2階 小会議室

出席者

委員長：澁谷 正史

委 員：生方 政文、紺 正行、鈴木 守  
星野 為國、栗原 信征、安部 まゆみ、高橋 ゆかり

欠席者：なし

オブザーバー：なし

記 録：徳村 卓哉

議 題：研究に関わる倫理問題の審査について

資 料：（1）倫理申請書コピー  
（2）研究倫理委員会参考資料

## 【開 会】

### 【議 題】 研究に関わる倫理問題の審査について（1件）

#### 1. 長距離ランナーの走法の違いによる MPS<sup>1</sup>（筋膜性疼痛症候群）症状の調査

申請者：ビジネス情報学部 准教授 渡辺 正哉

- ・申請者から、研究計画の概要についての説明があった。
- ・委員長より、駅伝部監督からの了承を得ているか質問があった。
  - ・申請者より、本研究は開始していないので、まだ了承を得ていない、と返答された。
  - ・委員より、委員会での審査に先立ち、各部の部長のような関係者に了承を得たほうが良いのではないかという意見が出た。他の意見からも賛同の意見がでた。
  - ・委員より、募集をかける人次第で有形・無形のプレッシャーを学生に与えることになるので、配慮が必要になる、という意見が出た。
- ・委員より、研究計画書の「10.研究方法」の箇所にアンケート調査を実施するという記載があるが、アンケート用紙が添付されていない。委員会での審議事項に当たるので、添付する必要がある、という指摘があった。
- ・委員長より、説明文書中の【研究の方法】の箇所について、「実際にトレッドミル上で走行を行ってもらい」とあるが、どのくらい走るのかわからないため、書き加える必要がある、と指摘された。
- ・委員より、共同研究機関があると記載されているが、その場合、先方の研究機関での倫理審査の承認が必要ではないかという指摘があった。委員長によって他の研究機関における承認が必要であることについて、追認された。
- ・委員より、研究計画書の「8.被験者」の項目では駅伝部の学生に加えて一般学生も対象になっている一方で、説明文書では一般学生が記載されていない。被験者の対象は駅伝部の学生のみということでのよいのか、質問があった。
  - ・申請者より、一般学生も含むという返答があった。
- ・委員より、研究計画書の「12.研究参加に伴う利益および不利益」では「被験者に直接的な利益が期待できる」となっている一方で説明文書の【研究により期待される利益】では利益がないと記載されているので、内容を統一する必要がある、という指摘があった。

---

<sup>1</sup> Myofascial Pain Syndrome の略。

- ・申請者より、利益がないというのが正しい、という返答があった。
- ・委員より、研究計画書「18.インフォームド・コンセントを得ないで研究を行う場合」の欄に記載があるが、同「15.インフォームド・コンセント（説明に基づく同意の手続き）」の欄で同意を得ることになっているので、18の欄の記載は不要であると指摘された。
- ・委員より、説明文書の【研究のための費用】の箇所について「大学の運営費交付金（教育研究費）」からの支出」という記載があるが、これは学生研究の際に使用する種類の経費を指している。削除が必要だと思われる、という指摘があった。
- ・委員より、VEGF が関連すると採血を行う必要があるのか、質問があった。
  - ・申請者より、動物を利用して行う本研究とは別の研究についての記載であると返答があった。
  - ・委員より、そうであれば研究計画書「9.研究の意義・目的」の箇所の最後の記述は、分かりにくいものになっている。将来の展望である旨を加筆したほうが良い、と指摘があった。
- ・駅伝部の監督を共同研究者とすべきかどうか、研究のデータの2次使用に当たってしまうのではないかと、という点について議論があった。
- ・委員より、研究計画書「9.研究の意義・目的」の欄では「広く長距離ランナーのランニングパフォーマンスの向上を目指すものである」と記載されている一方で、説明文書の【研究の意義および目的】の欄では、ランニングパフォーマンスの向上に加え、駅伝部への貢献が記載されてしまっている。矛盾が生じている。仮に、駅伝部への貢献を目指すということであれば、手続きが必要でも、駅伝部に研究で得たデータを提供することができると思うが、あくまでランニングパフォーマンスの向上を目指すのであれば、部への提供はいかがかと思う、という指摘があった。
- ・委員より、説明文書【研究への参加の任意性】の箇所で、「また、研究への参加の有無が学業成績や単位の認定に影響を与えることは、一切ありません」の一文は入れたほうが良い、という指摘があった。

審査結果：条件付承認

以上  
閉会